



第5回新ひだか町公民館まつり 3/6

新ひだか町誕生5年を記念して『第5回新ひだか町公民館まつり』が町公民館で行われ、会場内では、町内のサークル等による写真や絵画、書道等の作品展示、ダンスや音楽等のステージ発表が行われるなど、来場者を楽しませていました。  
また、恒例のジャンボ桜ずし作りも行われ、約280名の方が参加。ピンク色に染められた酢飯にしいたけなどを乗せ、ていねいに巻き、約70mののり巻きが完成。みんなでおいしくいただきました。



B☆B&Qooとあそぼう 3/8

北海道日本ハムファイターズのマスコットキャラクター「B☆B」とコカ・コーラボトリングの清涼飲料水キャラクター「Qoo」が本桐保育所と青葉保育園を訪れました。  
子どもたちは人気キャラクターとの交流に大喜び。食育メッセージが込められた「ちゃんとたべよう体操」を元気に踊り「B☆B」が弾くピアノに合わせて「さんぽ」を合唱。ティーバッティングの体験などを通して、楽しくふれあいました。



町議会インターネット試験配信 3/9

よりたくさんの方に町議会を見てもらおうと、平成23年第2回定例会ではインターネットサイト『ユーストリーム』を使った、試験放送を行いました。



町公式ブログスタート 3/1

町では新たな情報発信の手段として、町公式ブログ『風かおる 優駿桜国 新ひだか』をスタートしました。  
ブログは、町からのお知らせや町内のイベントのほか、町内の見所や町内で見つけたおいしいものなどを町職員が個性豊かに発信していこうとするものです。  
アドレスは次のとおりです。  
【町公式ブログ】 <http://shirhidaka.seesaa.net/>



町観光キャッチフレーズ決定 3/3

これからの新ひだか町をPRするための、町観光キャッチフレーズが町内の団体等で組織する選定委員会により『風かおる 優駿桜国 新ひだか』に決定。このほど、発表されました。  
『風かおる』は太平洋や日高山脈からの風など、さまざまな『風』の意味合いが含まれ、町の特徴である『馬』と『桜』を『優駿桜国』という言葉で表現されており、酒井町長は「これから、色々な場面で町のPRに使っていきたい」と話しました。



北海道技能士フォーラム in ひだか 2/25

北海道技能士フォーラム in ひだかが町公民館で行われ、全道各地から約400名が参加。有良技能士の表彰や職人サミットなどが行われ、これまでの取り組み等について語り合いました。



日高の森林づくりを広げる集い 2/23

森林の役割について地域の方々に関心を持ってもらい、森林づくりの理解と協力を広げることを目的に『日高の森林づくりを広げる集い』が町公民館で行われました。  
第1部では道森林管理局企画調整部長の松本芳樹氏が『森林・林業再生プランについて』基調講演を、第2部では環境省希少野生植物保存推進委員の高橋誼氏が『里山の保全について』を講演。参加者は熱心に耳を傾けていました。



ひなまつり会 2/26

静内図書館季節のおはなし会『ひなまつり会』が女性センター・みらいで行われ、読み聞かせボランティアサークル『つくしんぼ』による読み聞かせや折り紙でひな飾りを作るなど、参加した約30名の親子は楽しいひとときを過ごしました。  
このほか、町内の手品師マジック一竜さんがマジックを披露。ハトが飛び出すマジックなどが次々と行われ、会場では大きな歓声が上がっていました。

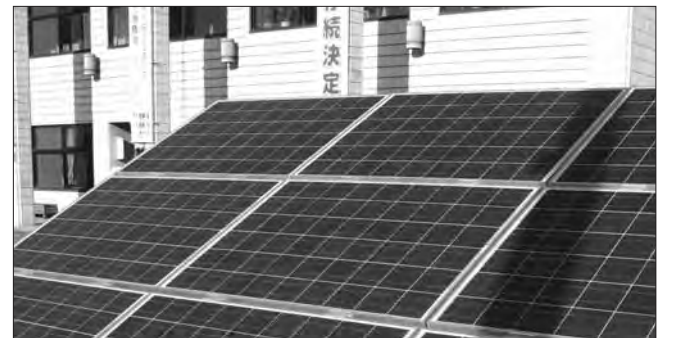


防火管理者研修会 2/23

防火管理者の資格を取得しようと、町公民館で『防火管理者研修会』が行われ、参加者は防火管理上の留意点等の話しを聞き、防火に対する気持ちを新たにしていました。



まちのできごと、話題をお届けします。



役場静内庁舎に太陽光パネル設置 2/22

新エネルギー、省エネルギーの普及啓発を目的に、役場静内庁舎に太陽光パネルが設置されました。  
一日、約20kwhが発電されており、発電した電気は庁舎内の一部を賄っています。また、発電量はロビーのモニターで確認できます。  
町担当者は「ぜひ、太陽光パネルに触れてみて下さい。新エネルギーをより身近に感じてほしいです」と話しています。



エコクラフト手芸講座 2/16

町福祉センターで『エコクラフト手芸講座』が行われ、参加者は細かい作業に苦勞しつつも、紙バンドテープを使用したかごを楽しく作成していました。